

全10回 無料・オンライン開催

アドバンス・シミュレーション

第5~6回 概要版 ・セミナー 2025

アドバンスソフト株式会社は、我が国における計算科学技術の振興を目的として、幅広い分野の最先端研究を対象とする「アドバンス・シミュレーション・セミナー 2025」を開催いたします。

本セミナーで紹介される多種多様な最先端研究をきっかけに企業の研究開発を担う技術者の方が新たな視点を持つこと、最先端研究を産業に応用する起点となること、長期的には計算科学シミュレーション分野の裾野が広がること等を期待しております。

各回の内容構成は、60分程度の先生のご講演、質疑応答等で、合計90分を予定しています。

(※ただし、特別セミナーを除く)

興味をお持ちの方のご参加を、心よりお待ちしております。

開催期間	2025年5月～2026年2月 14:00~15:30 (13:45よりログイン可能)
開催方法	オンラインセミナー (Zoomにて開催)
主催	アドバンスソフト株式会社
参加費	無料
定員	各回100名 (講演日の1ヶ月前から募集を開始します。先着順、定員にて締め切りといたします。)
お申し込み	参加のお申し込みは、弊社ホームページをご覧ください。 アドバンス・シミュレーション・セミナー2025 : https://www.advancesoft.jp/seminar/33224/

第5回 九州大学 久谷 雄一 先生 2025年9月12日 (金) 開催

No.	開催日	講師の先生方	テーマ
第5回	9月12日 (金) 14:00~15:30	「量子技術を活用した次世代流体解析基盤の確立に向けて」 九州大学 工学研究院 航空宇宙工学部門 准教授 久谷 雄一 様	流体工学, 量子演算

第6回 東京理科大学 桑名 一徳 先生 2025年10月17日 (金) 開催

No.	開催日	講師の先生方	テーマ
第6回	10月17日 (金) 14:00~15:30	「火災・爆発現象のモデリングおよび早期異常検知」 東京理科大学 創域理工学研究科 国際火災科学専攻 教授 桑名 一徳 様	火災科学, 燃焼理論

第5～6回の講演概要

第5回「量子技術を応用した 次世代流体解析基盤の確立に向けて」 九州大学 工学研究院 航空宇宙工学部門 准教授 久谷 雄一 様

ご経歴・ご研究内容

2010年 University of Southampton, School of Engineering Sciences, Postgraduate Research programme 修了 (PhD).
2011年 University of Southampton, Airbus Noise Technology Centre, Research fellow. 2012年より Mercedes-AMG Petronas Formula One Team, CFD aerodynamicist. 2016年10月より東北大学 大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 助教, 2022年4月より同准教授. 2025年1月より九州大学 大学院工学研究院 航空宇宙工学部門 准教授.

専門分野は、空気力学、数値流体力学、量子コンピューティング。

講演概要

ムーアの法則の限界が指摘される中、量子力学の原理に基づき、特定の問題ではスーパーコンピュータを凌駕する可能性を持つ量子コンピュータが注目されており、世界中で開発競争も激化している。一般に量子コンピュータとは「ゲート型」のものを指すが、それとは全く異なる仕組みで動作する量子アニーリングマシンの開発も進んでいる。量子アルゴリズムは従来の古典コンピュータに対するアルゴリズムとは大きく異なるため、量子コンピューティングの流体力学分野への応用に関してはまだ模索が始まったばかりである。本発表では、量子コンピューティングの基礎や当該分野の現状、そして我々の最近の取り組みを紹介したい。

第6回「火災・爆発現象のモデリング および早期異常検知」 東京理科大学 創域理工学研究科 教授 桑名 一徳 様

ご経歴・ご研究内容

2000年に東京大学大学院修了、博士(工学)。2000年から2006年まで米国ケンタッキー大学で研究員、2006年から2009年まで東京大学で特任講師、特任准教授、2009年から2021年まで山形大学で准教授(2019年から教授)、2021年4月から現職。

タバコ火災や火災旋風、ガスおよび粉塵爆発など、さまざまな火災・爆発現象のモデリングや早期異常検知技術に関する研究を行っている。

講演概要

火災・爆発事故を未然に防ぐためには、火災・爆発現象を科学的に理解することが重要である。そして、多くの火災・爆発現象は燃焼反応を伴う。本講演では、燃焼理論をもとにした火災・爆発現象のモデリング研究例を紹介したい。火災現象には、被害の急拡大を招くものがある。例えば、タバコ火災における燻焼から有炎燃焼への遷移現象や、フラッシュオーバー(屋内火災で燃焼範囲が急拡大する現象)、火災旋風の発生などである。このような現象のモデリングや、早期検知に関する研究について、特に焦点を当てる。2025年には、岩手県大船渡市などで大規模な山林火災が発生した。これらの火災の調査で得た、延焼メカニズム等に関する知見も紹介する。

セミナー資料ダウンロード&アーカイブ動画 (YouTube)

① セミナー資料ダウンロード

<https://www.advancesoft.jp/download/>

QRコードを読み取ったのち、検索窓にセミナー開催日8桁(例: 20250613等)を入力すると、探しやすいです。



③ YouTube アーカイブ動画

<https://www.youtube.com/advancesoft>

QRコードを読み取ったのち、検索窓にセミナー開催日(例: 2025年7月18日等)を入力すると、探しやすいです。



② AS ニュース(開催報告)ダウンロード

<https://www.advancesoft.jp/mecenat/asnews/>

QRコードを読み取るとASニュースというページに遷移します。開催日の降順でダウンロードが可能です。



そのほかのお問い合わせにつきましては、お問い合わせフォームからご連絡ください。

お問い合わせフォーム →



※①③について、先生のご許可をいただいているものに限り、掲載しています。